

第21回 いわて希望ファンド

第18回 いわて農商工連携ファンド

公募中です
11/25[火]まで

希望ファンド
小規模事業者枠は
11/17(月)まで

いわて希望ファンド 地域活性化支援事業

県内中小企業等の革新的・個性的な取り組みにより、地域経済の活性化を図るため、創業、経営革新、中心市街地活性化に向けた取り組みなどについて、助成金交付による総合的な支援を行います。

起業・新事業活動支援事業

創業・起業や経営の革新に資する中小企業等の以下の取り組みを支援

●新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、それに伴う市場調査・動向調査、人材養成等

対象者	①一般枠	②地域資源活用枠	③経営革新枠	④小規模事業者枠
●創業する者 ●中小企業者	起業または新事業に取り組む事業者	地域資源を活用する事業	経営革新計画の承認を受けた事業	従業員5名以下の事業所で起業または新事業に取り組む事業者
●特定非営利活動法人(NPO法人) ●農事組合法人等				
助成限度額	300万円	300万円	500万円	150万円
助成率	1/2	2/3	3/4	3/4
助成期間	1年間(※継続3年以内(毎年審査))			

中心市街地活性化支援事業

中心市街地や商店街活性化に向けての革新的な以下の取り組みを支援
～市場調査・動向調査、新商品・新役務の開発又は企業化、販売促進・販売力強化、業種構成再編・遊休資産活用～

対象者	●中心市街地の活性化に関する法律第15条第1項各号に掲げる者 ●小売・サービス業を営む県内に住所のある中小企業者等 ●商工会、商工会議所、商店街振興組合、事業協同組合 ●知事が適当と認める特定非営利活動法人(NPO法人)
助成率	9/10 (店舗賃借料については、「店舗賃借料/月×月数(助成対象期間×1/3)」の算式によって算出された額の9/10)
助成限度額	250万円
助成期間	1年間(※継続3年以内(毎年審査))

支援機関による 支援事業

中小企業者が実施する
起業・経営革新等を支援する事業を行う支援
機関の取り組み支援

第20回いわて希望ファンド地域活性化支援事業採択一覧

第20回いわて希望ファンド地域活性化支援事業について、平成26年9月11・12日開催された外部委員による審査委員会において、下記の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
経営革新	株式会社アイカムス・ラボ	盛岡市	マイクロアクチュエーターを応用した完成品の開発と事業化
	株式会社環境保全サービス	奥州市	ブラウン管パネルガラス、薄型液晶パネル、プラズマパネル、太陽電池パネル等のリサイクルとその事業者ネットワークの構築(継続2年目)
	小野食品株式会社	釜石市	「高齢者向け調理済み総菜セットの開発」
	株式会社工ヌエルフォーティ	普代村	セミオーダー方式を取り入れた「KAZUMARU」ブランドの立ち上げによる自社企画の製品販売
地域資源活用枠	有限会社コマツ商店	陸前高田市	～三陸ブランドの確立と適正価格による流通を目指す!～
	有限会社社長根水産	山田町	いわて山田天然ふぐブランド化事業
	有限会社丸三漆器	一関市	法人向けノベルティギフト用途を主眼とした秀衡塗の開発と販路開拓
	株式会社鈴清食品	一関市	地域企業様と連携し、新たな大豆加工品の開発と販路開拓
	ラピアス電機株式会社	八幡平市	八幡平産の未利用及び廃棄される枝・葉を有効活用して抽出した、アロマオイルの製造及び販売
	株式会社紫波フルーツパーク	紫波町	「自園自醸ワイン紫波」のスパークリングワインの開発と販路開拓
小規模事業者枠	株式会社あさ開	盛岡市	清酒製造技術に応用した新規清涼飲料水の開発
	野村海産株式会社	大船渡市	「三陸鮑を活用した商品開発と販売」(継続2年目)
	ひころいちファーム	陸前高田市	～気仙地域の農産物による加工品の全国発信!～
	民宿とおの	遠野市	「自家製どぶろく」のブランド化と「地元果実」によるこだわりカクテルの開発・生産及び販売網の構築
	おりつめ木工	雫石町	「直交(クロスバンド構造)材の開発研究と直交材を用いたオリジナル家具の製造」
	町田俊一漆芸研究所	盛岡市	速乾性漆を活用した漆器の開発と販路開拓
中心市街地	株式会社シオン	盛岡市	自然塗料「新U-OIL(ユーオイル)」ならびにそれを国産材に塗装した塗装木材商品(仮称)YAMATOの商品化」
	小綿麻美子フラワーデザインスクール	盛岡市	ペーパーフラワーを中心としたフラワーデザインスクールの差別化戦略の構築
	盛岡商工会議所	盛岡市	継続可能な「もりゼミ」への進化を目指して～もりゼミ認知度アップ事業～
	二戸市商工会	二戸市	戦国の英雄「九戸政実」歴史まちなか活性化プロジェクト(継続2年目)

いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業

本県の地域経済の重要な担い手である農林水産業と中小企業者との連携(農商工連携)を強化し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図るため、中小企業者と農林漁業者の連携体が行う創業や新たな事業展開等への支援を行います。

起業・新事業活動支援事業

中小企業者と農林漁業者が連携をして行う下記の事業を支援

- ①新商品等開発支援事業(新商品・新技術・新役務の開発事業)
 - ②販路開拓等支援事業(販路開拓事業)
- ～新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、それに伴う市場調査・動向調査、人材養成等～

対象者	●県内の中小企業者と農林漁業者の連携体 ⇒農林漁業者とは、農業、林業、漁業を行うもの及びこれらの組織する団体(農協、森林組合、漁協、連合会も可) ●中小企業者以外で、県内のNPO等と農林漁業者の連携体
助成率	4/5
助成限度額	600万円 (農商工等連携事業計画の認定を受けている場合は助成限度額1,000万円)
助成期間	1年間 (※継続3年以内(毎年審査))

支援機関による支援事業

農商工連携による起業・新事業活動等を支援する事業を行う支援機関の取り組み支援

●農商工連携の基本的要件

- 有機的連携**
中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること
◆「有機的連携」とは、通常の事業範囲を超えて両者が連携することを指します。
◆「経営資源を有効に活用」とは、両者の有する設備、技術、個人の有する知識及び技能その他ビジネスノウハウ、知的財産等が、本事業を実施するために具体的、かつ有効に用いられていることを指します。
- 新商品の開発等**
事業により、新商品若しくは新役務の開発、生産または需要の開拓が実現すること
◆「新商品若しくは新役務(サービス)」とは、事業実施主体にとって、これまでに開発、生産したことのない新たな商品または役務であることが必要です。

●農商工連携の事例～お菓子の開発～

中小企業者(菓子メーカー)
もち米である古代米、低アミロース米の米粉を使用し試作品の製造、サイズ/パッケージ共に平泉に結びつけるデザインの製作。展示会における市場調査、販路拡大活動を行う

連携
それぞれが工夫を凝らした取り組み!

農林漁業者(農業者)
古代米を米粉に加工(品種の選定と製粉条件)、低アミロース米、うるち米といった食感の異なる原材料も検討。事業化された事により古代米に新たな活用・販路が生まれた

新商品開発!



平泉の「世界文化遺産」登録を目前に商品開発を構想。「平泉」と「古代米」という共通した歴史イメージをもつ素材を組み合わせることで考案された事業化に至った。商品名/パッケージデザイン等も同様のイメージから開発された。

第17回いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業採択一覧

第17回いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業について、平成26年9月11日開催された外部委員による審査委員会において、下記の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
起業・新事業	株式会社浅沼醤油店(連携者:三浦青果)	盛岡市(岩手町)	岩手町の野菜の旨みをぎゅっつと閉じ込めた「北緯40度の野菜ソース」の商品開発(継続3年目)
	株式会社千秋堂(連携者:有限会社ファーム管久)	盛岡市(雫石町)	岩手・雫石産米粉及び農産物を活用したご当地スイーツの付加価値化と新規市場開拓(継続2年目)
	株式会社工ビ(連携者:盛川農場)	花巻市(花巻市)	岩手県産小麦を活用した簡単・短時間で調理可能な長期保存半焼成パンの新商品化と販路開拓
	有限会社早野商店(連携者:社会福祉法人 大洋会)	岩泉町(大船渡市)	新しいフルーツ「食用ほおずき」を使った「ドリンク(ジュース、サイダーなど)の商品化」と販路開拓及び収穫量増に向けた栽培方法の研究
	株式会社九戸村ふるさと振興公社(連携者:新岩手農業協同組合九戸支部甘茶専門部会)	九戸村(九戸村)	甘茶で育む「健康」で「豊か」な村づくり
	元正栄 北日本水産株式会社(連携者:熊谷 豊治)	大船渡市(大船渡市)	「漁業者と企業が一体化した計画生産」と「加工・販売機能の整備」による事業連携(継続2年目)
	株式会社浦島商店(連携者:浦島繁寿)	大船渡市(大船渡市)	いわて三陸産「ウイルスフリー杜鰈」のブランド創造プロジェクト(継続2年目)
	株式会社陸中たのはた(連携者:NPO法人体験村たのはたネットワーク/一社)田野畑産業開発公社/田野畑漁業協同組合)	田野畑村(田野畑村)	たのはたグルメ&体験プロジェクト

●手続きの流れ



お問い合わせお申し込みは **産業支援グループ** (いわて希望ファンド担当/鎌田・高橋 いわて農商工連携ファンド担当/伊藤利光)
TEL019-631-3824 FAX019-631-3830 メール joho@joho-iwate.or.jp